

様式1

領収書等添付一覧表

(令和3(2021)年度)

支出項目	研修費			
整理番号	支出年月日	支出内容	支出金額	支払先
2-1	R3.7.26	研修費9,496円振込代110円	9,606円	(株)ういるこ
2-2		以下空欄		
2-3				
2-4				
2-5				
2-6				
2-7				
2-8				
2-9				
2-10				
2-11				
2-12				
2-13				
2-14				
2-15				
計			9,606円	

※支出項目ごとに支出年月日順にまとめ、表紙として提出してください。

会派長	経理責任者
若井 恵	若井 恵



政務活動費

令和3年7月26日

氏名 若井 恵子



政務活動経費請求書 (精算書)

政務活動経費について、次の通り請求 (精算) します。

月 日	項 目	金 額	備 考
7月26日	講師謝金	9,496	7月13日鳥獣被害対策研修会
7月26日	振込料	110	
合 計		9,606	
概算 (仮) 払額			
差引	(請求額)	9,606	
	(返金額)		
(備考)			

支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 1 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 2 研修費 <input type="checkbox"/> 3 広報費 <input type="checkbox"/> 4 広聴費 <input type="checkbox"/> 5 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 6 会議費 <input type="checkbox"/> 7 資料作成 <input type="checkbox"/> 8 資料購入費 <input type="checkbox"/> 9 人件費 <input type="checkbox"/> 10 事務所費	整理番号 (項目別)
		2 - 1

領 収 書 等 整 理 票

会派名 公明党

整理番号 2 - 1 - 1

支 出 項 目		※該当する項目に○印	
1 調査研究費	② 研修費	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	X	

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

たいこうキャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。 **大光銀行**

取引日: 03-07-26 14:36 0004 005

銀行番号	支店番号	口座番号
お取引枚数	万円	千円
1	0	0
お取引種類	振込手数料	お取引金額
お振込み	¥110	¥9,496
おつり		
¥400		
(振込指定日)	手数料	
	¥0	
振込先: 大光銀行 本店営業部		
先: 普通		
口座: カウガイ		
依頼: カウガイシステム		
種類:		
人	0257-21-2340	008062

預533

請求書

2-1-2

公明党 御中

振込先
大光銀行 本店営業部 (普) [REDACTED]
株式会社ういるこ 代表取締役 山本麻希

備考
振込手数料はご負担願います。
支払期日を過ぎてのご入金には、ご一報いただけますと幸いです。

WILCO

株式会社ういるこ 代表取締役 山本麻希

〒940-2127
新潟県長岡市新産4-1-10
NARIC 201号室
TEL: 0258-86-0880
FAX: 0258-86-1780

請求書番号: 21J0153_3
請求日: 2021/07/15
お支払期限: 2021/08/31

件名: R3年7月13日開催 イノシシ被害対策講演会(座学120分)



小計	うち消費税
9,496 円	863 円

ご請求金額
9,496 円

品目	単価	数量	単位	価格
講師料経費	9,496	1	式	9,496


内訳 10%対象 8,633 円
消費税 863 円

様式5

会派長	経理責任者
	

政務活動費

令和3年7月27日

報告者 氏名 若井 恵子 

政務活動報告書（実施報告書）

下記のとおり報告します。

種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 研修会 <input type="checkbox"/> 市民報告会 <input type="checkbox"/> 住民相談等 <input type="checkbox"/> 各種会議
日 時	令和3年7月13日(火) 13:00 ~ 15:00
会 場	柏崎市役所2階 委員会室
名 称	鳥獣被害対策研修会
目 的	鳥獣被害の対策を学ぶ
参 加 者	・市民 0 名 ・会派議員 若井 恵子 真貝 維義
そ の 他	

研修報告

報告日 令和3年7月27日

会派名	公明党
報告者氏名	真貝維義 若井恵子
種別	□調査研究(□行政視察) ■研修会 □要請・陳情 □各種会議
用務	鳥獣被害対策研修会「鳥獣被害の現状と対策について」
日時	令和3年7月13日(火) 13:00~15:00
場所(会場)	柏崎市役所 2階 委員会室
概要	<p>【講師】</p> <p>山本 麻希 先生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国立大学法人 長岡技術科学大学准教授 ・ NPO法人 新潟ワイルドライフリサーチ副代表 ・ (株)ういるこ代表取締役社長 ・ 環境省 鳥獣保護管理プランナー <p>【講演内容】</p> <p>1. イノシシの生態と被害</p> <p>イノシシの生態 体重は 50 kg~150 kg 昼行性、時速 50 キロ 繁殖特性：増加率が高い (1.64 倍) イノシシ被害：①農作物被害 ほぼ水稲被害、 ②生活被害 のり面崩壊、ゴミを荒らす ③交通被害 ④人身被害 人を襲う</p> <p>2. イノシシの被害対策</p> <p>野生動物被害対策の3本柱</p> <ul style="list-style-type: none"> ①被害駆除 電気柵などで被害を減らす直接的管理 ②個体数管理 野生動物の数の管理し、被害を減らす直接的管理 ③生息地管理 集落周辺の草刈りなど間接的管理 <p>3. 中型獣類の生態と被害対策</p> <p>特定外来生物：ハクビシン、アライグマ</p> <p>全国でのアライグマの被害が増加しており、地域からの根絶を目指した徹底的な捕獲を実施しなければならない。</p> <p>結論 対策は順番とバランスが重要であり、始めに防除、生息地管理、最後に捕獲が安定するが、捕獲には人材育成も必要。地域性を見極めて住民、行政、専門家が一緒に考え、対策に着手する。</p>

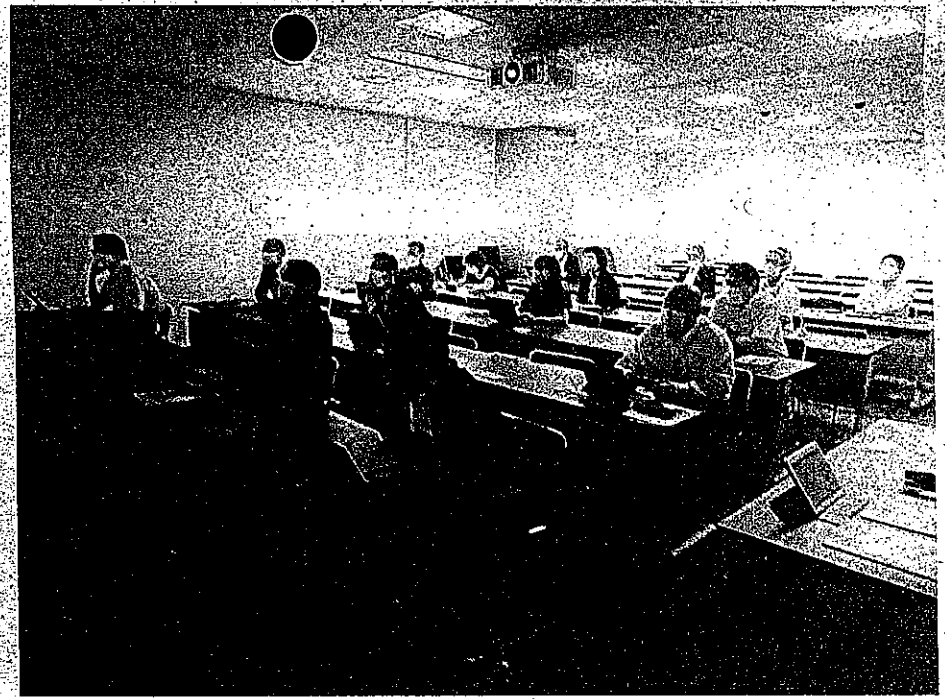
所感等

【真貝維義】



イノシシは増加率が 1.64 倍、新潟県は水稻被害が 98%であり、今後の対策が急務であり、電気柵は有効であるが適正な管理が必要である。個体数を減らす捕獲は猟友会任せに等しい。猟友会も高齢化しており、今後の捕獲者の養成が急務であり、行政だけでなく関係者の協力体制が必要と考える。また個体数の増加とともに人的被害も増えている点からも被害防除・個体管理・生息地管理に対する対策が必要である。今後の野生動物被害は外来種で特にアライグマの被害が全国的に拡大している。新潟県はすでに糸魚川市で確認率 79%で上越市は定着率が 51%であることから早晩、柏崎市にも被害が拡大すると考えられる。外来種の実態調査とそれに基づいた対策が急務と考える。

【若井恵子】

近年、柏崎市においてイノシシ被害が増加している中で、イノシシの生態や対応策についての研修はたいへん有意義であった。直接的防除である電気柵は設置後の維持管理が大切であり、定期的に診断するなど電気柵が有効な設計で施工され管理が十分になされているかが重要である。耕作放棄地など動物にとって魅力的な環境をなくすことも重要な対策である。現状の認識を市民、行政、専門家が一緒になって学び、何をしなければならぬかを考えていかなければいけないと感じた。また、捕獲については猟友会頼みであるが、高齢化が進んでいることから人材育成が必要と考える。また特定外来生物であるアライグマの生態も学び、そのアライグマの実態が西日本から上越市まで確認がなされていることについてまずは市民への周知が必要である。





様式 3

会派長	経理責任者
若井 恵子 	若井 恵子 



政務活動費

令和3年7月12日

氏名 若井 恵子 
 真貝 維義 

政務活動申出書

次のとおり申出します。

種 別	<input type="checkbox"/> 調査研究 (<input type="checkbox"/> 行政視察) <input checked="" type="checkbox"/> 研修会 <input type="checkbox"/> 要請・陳情 <input type="checkbox"/> 各種会議	
期 間	令和3年7月13日 (火) ~ 令和3年7月13日 (火)	
用 務	1	会派の研修会 (鳥獣被害対策)
	2	
	3	
	4	
出張先	1	柏崎市役所 2階 委員会室
	2	
	3	
	4	
調査又は 要望項目	1	
	2	
	3	
	4	
※研修会、各種会議は記入不要		
その他		

添付書類 ・ 調査研究 (行政視察含む)、陳情・要請活動の場合は行程表等
 ・ 研修会、各種会議等参加の場合は、内容がわかる書類等 (写し)

見積書

阿部 基様

備考

- ・研修1回あたりの費用です。
- ・資料での資料印刷を減らすことも可能です(別途費用あり)。
- ・間接経費には事務手数料、通信費等が含まれます。

WILCO

株式会社ウィルコ 代表取締役 山本麻希

〒940-2127

新潟県長岡市新産4-1-10

NARIC 201号室

TEL: 0258-86-0880

FAX: 0250-00-1700

見積書番号: 2110153 1
発行日: 2021/06/23
有効期限: 2021/07/31

件名: イノシシ被害対策講演会(座学120分)

小計	消費税
77,700 円	7,770 円

御見積金額
85,470 円

品目	単価	数量	単位	価格
I 人件費等				
勉強会講師(120分)	50,000	1	講義	50,000
スライド制作費	10,000	1	式	10,000
テキスト費(データ提供)	3,000	1	冊	3,000
II 諸経費				
I. 交通費(普通自動車1台:長岡~柏崎)	2,100	1	往復	2,100
III 間接経費(Ⅰの20%)	12,000	1	式	12,000

内訳 10%対象

77,700 円
消費税 7,770 円

鳥獣被害対策研修会経費按分 (案)

柏崎の風 山本

1. 支出費用

・講師料経費 (消費税含む) 85,470円

小計 85,470円

2. 各会派按分

$85,470円 \div 18 \approx 4,748円$

・柏崎の風 (9人) $4,748円 \times 9人 \approx 42,738円$

・民友 (3人) $4,748円 \times 3人 = 14,244円$

・公明党 (2人) $4,748円 \times 2人 = 9,496円$

・柏盛 (2人) $4,748円 \times 2人 = 9,496円$

・自治研究会 (2人) $4,748円 \times 2人 = 9,496円$

合計 85,470円

※ ジビエ加工施設見学については、「柏崎の風」の車での乗り合わせを予定していますので経費は考えていません。

以上